

2019年度「東邦音楽大学・東邦音楽短期大学卒業生アンケート」実施報告書

東邦音楽大学・東邦音楽短期大学
キャリア支援センター

1. 実施概要

実施日 : 令和2(2020)年3月18日(水)
対象者 : 卒業生・修了生(卒業・修了式に当日出席の大学・短大・大学院生)
実施方法 : 卒業・修了式の控室にて配布、記入後回収。

2. 回収状況(Q1~Q3)

【回収率】

学校種	卒業生数	回収数	回収率
大学	59	56	95%
短大	34	27	79%
大学院	17	13	76%
合計	110	96	87%

【専攻別内訳】

	大学	短大	大学院
ピアノ	18	ピアノ	6
声楽	4	ピアノレスナー	5
管弦打	18	管弦打	3
Mデザイン	3	電子オルガン	1
音楽療法	9	声楽	5
教職実践	1	CA	3
Konzertfach	3	音楽教養	4
作曲			0
合計	56	27	13

3. 調査結果と考察

Q4、在学中に重点をおいた取り組み(複数回答)

大学		
順位	項目	点数
1位	1専攻実技の向上	43
2位	2演奏活動(創作活動、実習等含む)	26
3位	6友人との交流	22
4位	7人脈をつくる	15
5位	8アルバイト	14
6位	3就職活動を含む卒業後の準備	12
7位	5教職員との交流	12
8位	4ボランティア活動	7
9位	9特に重点を置かずにバランス良く	4
10位	11その他	1
11位	10特になし	0

短大		
順位	項目	点数
1位	1専攻実技の向上	21
2位	6友人との交流	10
3位	8アルバイト	7
4位	2演奏活動(創作活動、実習等含む)	6
5位	5教職員との交流	6
6位	7人脈をつくる	2
7位	3就職活動を含む卒業後の準備	2
8位	9特に重点を置かずにバランス良く	2
9位	4ボランティア活動	1
10位	10特になし	1
11位	11その他	0

大学院		
順位	項目	点数
1位	1専攻実技の向上	11
2位	2演奏活動(創作活動、実習等含む)	6
3位	8アルバイト	4
4位	4ボランティア活動	4
5位	6友人との交流	3
6位	5教職員との交流	3
7位	7人脈をつくる	1
8位	3就職活動を含む卒業後の準備	1
9位	11その他	1
10位	9特に重点を置かずにバランス良く	0
11位	10特になし	0

11その他(自由記述)
 ・専攻における卒業論文
 ・家庭との両立

大学、短大、大学院に共通して高い順位となったのは「専攻実技の向上」、「演奏活動(創作活動、実習等含む)」であった。また、「就職活動を含む卒業後の準備」については、進学者が一定数いることや演奏活動を含む実技の向上に時間を有していることから、やや順位が低くなったことが推察される。

Q5、学生生活を通じての人間形成に、どの分野の教育・支援の充実が望ましいか(複数回答)

大学		
順位	項目	件数
1位	2音楽実技	35
2位	1演奏活動	31
5位	6語学	18
6位	10キャリア支援	11
7位	4教職系学力	8
8位	12地域貢献	8
9位	11ボランティア活動	7
10位	7健康・体育	6
11位	13施設、設備、備品	6
12位	14その他	4
13位	9履修相談	3
14位	8クラス担任制度	2

短大		
順位	項目	件数
1位	2音楽実技	20
2位	1演奏活動	17
3位	3音楽的知識	13
4位	5一般教養	12
5位	4教職系学力	3
6位	6語学	2
7位	10キャリア支援	2
8位	11ボランティア活動	2
9位	13施設、設備、備品	2
10位	12地域貢献	1
11位	7健康・体育	0
12位	8クラス担任制度	0
13位	9履修相談	0
14位	14その他	0

大学院		
順位	項目	件数
1位	3音楽的知識	10
2位	1演奏活動	9
3位	2音楽実技	8
4位	5一般教養	5
5位	7健康・体育	3
6位	11ボランティア活動	3
7位	13施設、設備、備品	3
8位	4教職系学力	2
9位	10キャリア支援	2
10位	6語学	1
11位	9履修相談	1
12位	12地域貢献	1
13位	8クラス担任制度	0
14位	14その他	0

14その他(自由記述)
 ・確定申告など生きる為に必要な知識
 ・システム
 ・ヒューマンの取得しやすいよう日々イベントを

大学、短大、大学院に共通して高い順位となったのは「音楽実技」、「演奏活動」、「音楽的知識」であり、本学の特色が反映された結果であった。次いで、「一般教養」となっており、音楽のみに偏らない広範にわたる教育体制が望まれていることが伺える。

Q6、本学で身につけることができた力

1、身についた
 2、どちらかといえば身についた
 3、どちらかといえば身につかなかった
 4、身につかなかった

	大学				短大				大学院			
	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
(1)専門的な知識・技能・態度	34	21	1	0	18	9	0	0	11	2	0	0
(2)音楽を通して社会に貢献できる力	22	26	7	1	9	15	2	0	5	8	0	0
(3)音楽芸術のみに偏らない深い教養と豊かな人間性	25	24	5	2	13	11	3	0	7	5	1	0
(4)自ら課題を見つけ、達成しようとする力	27	25	3	1	15	12	0	0	9	4	0	0
(5)卒業後も自ら学習を続けられる生涯学習能力	24	26	3	2	15	12	0	0	10	2	1	0
(6)他者と協力して行動する力	28	21	4	3	15	12	0	0	9	4	0	0
(7)他者とのコミュニケーション力	18	28	6	4	12	11	3	1	4	8	1	0
回答人数	56名				27名				13名			

すべての項目において、大学、短大、大学院ともに、「身についた」、「どちらかといえば身についた」が高い割合を占める結果であった。なかでも(4)の「課題解決力」や(6)の「他者との協調力」において、学生が「身についた」と感じている結果は、日頃のレッスン等における本学の音楽を主軸とした学びが、汎用的能力にも活かされていることが伺える。

Q7、本学での学生生活に対する満足度

1、満足している
 2、どちらかといえば満足している
 3、どちらかといえば満足していない
 4、満足していない

	大学				短大				大学院			
	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
(1)教育内容全体について	21	30	4	1	8	16	3	0	6	7	0	0
(2)学修に関わる施設、設備、備品について	22	29	2	3	6	17	4	0	6	5	2	0
(3)卒業後の進路、キャリア支援について	21	26	7	2	13	12	1	0	4	8	1	0
(4)教職員のサポートについて	22	28	5	1	15	9	0	2	10	3	0	0
(5)人間関係、環境を含む学生生活全般について	25	27	3	1	14	12	1	0	7	5	1	0
(6)ウィーンアカデミー研修について	37	16	2	1	5	6	0	0	10	2	1	0
(7)卒業演奏旅行について	26	14	2	1	10	7	1	0	5	1	0	1
回答人数	56名				27名				13名			

※(6)、(7)は参加者のみ回答

すべての項目において、大学、短大、大学院ともに、「満足している」、「どちらかといえば満足している」が高い割合を占める結果であった。なかでも、「ウィーンアカデミー研修」、「卒業演奏旅行」について特に満足度が高い傾向となった。

Q8、卒業後の就業予定(複数回答)

1、演奏家	2、音楽教室講師	3、教員・保育士	4、公務員	5、音楽隊(自衛隊含)
6、民間企業社員	7、派遣・契約・パート	8、学生(アドバンスコース含む)		
9、留学等準備(自宅)	10、家事手伝い	11、その他(記入)		

項目	回答件数			
	大学	短大	大学院	合計
1、演奏家	10	0	5	15
2、音楽教室講師	2	2	4	8
3、教員・保育士	4	0	0	4
4、公務員	2	0	0	2
5、音楽隊(自衛隊含)	0	0	0	0
6、民間企業社員	13	2	2	17
7、派遣・契約・パート	16	3	4	23
8、学生(アドバンスコース含む)	4	7	3	14
9、留学等準備(自宅)	0	0	1	1
10、家事手伝い	1	2	0	3
11、その他	8	5	0	13

11、その他(自由記述)
大学 : 家業の後継ぎ、映画制作、ホテル業、未定、composer、音楽家、就活中、音楽療法士(2)
短大 : 就職活動、未定(2)、地域での音楽活動

Q9、印象に残っている科目や活動(自由記述、一部抜粋)

【大学】	1 教職科目
	2 ウィーン研修、ハンガリー演奏、学内演奏
	3 ウィーン研修、卒業演奏、実技授業(ピアノアンサンブル、伴奏法)
	4 ウィーンアカデミー、専攻実技、演奏旅行、副専攻実技
	5 試験に緊張した
	6 ウィーン研修、演奏旅行とともに海外に出たことで、音楽はもちろん、様々な価値観、文化にふれることができてよかったです。
	7 朗読法
	8 他専攻と交流できたこと。
	9 英語が分かりやすかった。
	10 普段のレッスン1回1回の学びや、定期演奏会や卒業代表演奏会に出演させて頂けたことで、自分の課題や成長と向き合うことが出来ました。
	11 オーケストラフェスティバルなどのオーケストラの演奏会
	12 オケ、室内楽、ウィーン
	13 藤森先生とカルテット演奏をしたこと四ツガリー演奏旅行
	14 トライアルコンサートやオーケストラの授業などで好印象を与えられたこと
	15 スタジオ実習
	16 教職課程全般、ウィーンアカデミーでの研修
	17 学外学習とスポーツ文化論
	18 イタリア語、MTの理論と技法
	19 MT、ウィーン研修
	20 音楽療法専攻における卒業研究です。
	21 音楽療法の実習

【短大】	1 和声楽
	2 アンサンブル(ピアノ)
	3 アンサンブルの授業で多くの本番をいただいた。
	4 演奏実習
	5 少人数だからこそ利点があり、いろんな教職員の方々と交流できて素晴らしい2年間でした！
	6 ピアノ指導者教材研究とか。
	7 演奏旅行で同期のみんなと協力しあったこと
	8 沖縄演奏旅行
	9 実技の先生方は皆素晴らしい。
	10 サウンドクリエーション、シンギングポップス
	11 レコーディング実習、ライブ実習
	12 声楽の発表会は練習から本番を一生懸命したこと、音楽に直接関係ない科目があったのがとてもいい。
	13 先生方がとても熱心なのでありがたい。
	14 門下発表会、社会人卒業演奏会(自主活動)
	15 サークル活動:合唱重唱の会、社会人を中心に新たな関係を構築できました。
	16 ウィーン研修:大変貴重な経験を積ませていただきました。

【大学院】	1	ウィーン研修
	2	論文の執筆と修了演奏会において、完成に向けての準備で人間として成長できたことが良かった。
	3	院2年での修了演奏会は集大成として自分の成長を実感することができ、大変充実した演奏会になりました。
	4	修了演奏会
	5	アンサンブル
	6	松尾先生のレッスンと依頼演奏
	7	オペラ研究、作品研究

Q10、本学へのご意見・ご要望(自由記述、一部抜粋)

	1	楽しかった
	2	声楽部屋があると声楽の生徒にとって有意義な練習が広い部屋で出来ると思いました。
	3	今まで10年間ありがとうございました。
	4	ヒューマンポイント制は廃止をお願いします
	5	ウィーン研修など、海外に研修や旅行に伺えるのは素晴らしいことだと存じます。内容も充実しておりました。一方で、私の班でご家族にご持病のおありの方がいらっしゃいました。誰もが行けるのは素晴らしいことですが、「必修」とすることで、そうしたご事情の方にとっては行くのは大変ではないかと感じました。ぜひご検討のほど、宜しく願い申し上げます。
	6	文京キャンパス2階練習室の防音がもっとしっかりしていると嬉しいです。
	7	卒業生も活やくできるような場所やコンサートなどもっと開催してほしいです！
	8	しいて言えば講師の語学力の不足。日本語もしっかり話せる人が望ましい。
	9	社会人生徒に対してはもう少し厳しくしてほしい。
	10	全体的に演奏会の機会を増やすべきだと思う。

以上